建築学科の先輩たちに
作品をプレゼンテーション

エントリー作品募集！

日月会建築賞の様子

第27回 日月会建築賞

第26回 太陽賞「Garden」森北智巳

満月賞「Promenade Atami」三浦峻

三日月賞「CROSS CRACK HOUSE」保坂健心

■ 応募対象　(日月会会員) 2025年度 建築学科1・2・3年生 [前期]設計課題作品

■ 各　賞　太陽賞・満月賞・三日月賞・新月賞　各1点
七夕賞 (前年度受賞者による選定)　1点

■ 応募期間　6月11日 - 6月19日(木)18:00まで

審査会　2025年7月13日(日)10:00-16:00

会　場　8号館3階

学生プレゼンテーション+質疑応答	10:00 - 13:00
一次投票+集計・昼休憩	13:00 - 14:00
公開審査+第二次投票	14:00 - 15:30
表彰式・総評	15:30 - 16:00

プレゼンテーション＆公開審査は
どなたでも傍聴できます

新月賞「開かれた領域の中で」三谷瑶子

審査委員長

田中 善之

(19期)　第9回「長尾重武賞」受賞
1986年 武蔵野美術大学 建築学科
1986年-岐阜県高山市清見村の木工集団
「オークヴィレッジ」に入村　建築設計を担当
1994年 オークヴィレッジ木造建築研究所に改名
2025年 住宅建築(8月号)「オークヴィレッジの５０年・特集」
所長上野英二の元で、各物件に管理建築士・設計担当
ウッドシティTOKYOモデル建築賞/奨励賞　他

審査委員

原田 将史

(35期)
2002年 武蔵野美術大学建築学科
2002年 手塚貴晴+手塚由比 / 手塚建築研究所
2014年 ニジアーキテクツー級建築士事務所を
谷口真依子と共同設立
東京建築賞住宅部門最優秀賞,アジア建築賞新人賞,
Architects of the year 2018,イソバンド
デザインコンテスト 青木淳賞,第11回 竹山実賞 他

下田 直彦

(院卒47期)
2012年 熊本大学工学部建築学科
2014年 武蔵野美術大学大学院 修了
2015年 東 環境･建築研究所
2017年 正木知子とともにカナバカリズ結成
ダイワハウスコンペティション優秀賞、
新建築論考コンペティション佳作、
U-35_2025出展　他

二又 大瑚

(院卒56期)
2021年 武蔵野美術大学建築学科
2023年 同大学院 修了
2023年- ムトカ建築事務所
現在、廃校改修やアートギャラリーを担当

※応募要項などの詳細は裏面をご覧ください

主催　武蔵野美術大学建築学科同窓会　日月会

協力･問合せ　建築学科研究室

日月会

日月会建築賞とは

本学建築学科のOB・OG会である「日月会」では、卒制を翌年に控えた3年生の課題作品を対象に、卒業生としての視点から、その優秀作品に「日月会建築賞」を授与してきました。平成11年度(1999年)に始まり、今年で27回目となります。2022年度からは、対象作品を学部１年生から３年生の課題作品と幅を広げ、学生が参加しやすいようにしました。
本賞の趣旨は、日頃から建築の学びを通して、積極的にその設計や表現に何らかのチャレンジをしている学生に対して、かつて諸君と同じように本学で学んできた先輩から、是非とも応援のエールを送りたいという気持ちがその出発点となっております。本賞には太陽賞・満月賞・三日月賞・新月賞という４つの賞があり、「長尾重武賞」を受賞された方を審査員長に招き、そこに、各世代を代表して実社会で活躍されている審査員の方々、加えて、この賞のために参加するOB・OGの方々による、投票・審査を経て厳正に選出されます。
よって本賞には、本学建築学科で学んできた卒業生特有の、個性的な「ムサビズム」が根底に流れているということを各自理解した上で、諸君の本賞への自由かつ積極的な応募を求めます。

（日月会賞応募要項より）

応募

- 2025年度建築学科１～3年生(日月会会員)の本年度前期課題に提出した作品を対象とします。
- 応募は原則1人1作品に限ります。但しグループ課題の場合は、個人の作品と重複して応募することができます。
- 2025年6月19日(木)18時までに日月会HPにてエントリーしてください。

各賞

- 太陽賞・満月賞・三日月賞は審査委員による投票および審査により決定します。
  新月賞は、当日審査会に参加する日月会会員により決定するものです。
- 副賞として、日月会より世界堂商品券を贈ります。
  太陽賞2万円 ／ 満月賞1万5千円 ／ 三日月賞1万円 ／ 新月賞5千円
  七夕賞には、昨年度受賞者セレクトのプレゼントが贈られます。

審査会

- 当日は審査会開始までに研究室と協議の上、許可を得た場所に作品を設置してください。

▼

- [プレゼンテーション+質疑応答]の時間(10:00-13:00)は、
  審査委員やOB・OGが作品を見てまわります。作品前に待機し作品の説明を行ってください。
  プレゼン時間は一人の審査委員につき2分間程度にまとめてください。
  その後、質疑に応答してください。

▼

- 作品審査は公開で行います。作品応募の有無にかかわらず、どなたでも傍聴できます。
  (審査会の会場は8号館308)

▼

- 審査会が終了しだい[表彰式]を行います。日月会建築賞各賞の受賞者が表彰されます。

受賞作品は後日「日月会HP」にて紹介します。(作品の写真や感想の提供にご協力をお願いいたします。)
昨年の日月会建築賞の様子や受賞作品・審査員長のコメントは「日月会HP」にて見ることができます。
https://nichigetsukai.com/activity_award/
表彰式終了後、懇親会を予定しております。
審査委員をはじめ日月会会員が集います。「学生のみなさまも奮ってご参加ください！」